

2020年5月

(一社) 中部経済連合会

## 新型コロナウイルス感染症を踏まえた 2021年卒及び2022年卒の新卒者の採用選考の現状について

新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」）の影響は、合同企業説明会や各種イベントの中止・延期など、2021年卒の新卒者を対象とした採用選考にも及びます。

また、今後、大学の通常授業の再開時期と、2022年以降の新卒者向けのインターンシップが本格化するタイミングが重なることの影響も懸念されます。

こうした状況を踏まえ、各シンクタンクの調査等をもとに、2021年卒の新卒者を対象とする採用選考と、2022年卒以降の新卒者を対象とするインターンシップに関する現時点での情報をまとめました。

新型コロナの影響や不測の事態は日々変化しておりますが、本レポートが、会員企業・大学の皆さまの取組において、少しでも参考となれば幸いに存じます。

なお、採用選考や、新型コロナを踏まえた各企業の対応等に関する「最新の情報」につきましては、本資料でご紹介する各シンクタンク及び就職情報会社さまのWEBサイト等を、ご参照ください。

### <目次>

1	2021年卒の新卒者を対象とする採用選考について	2
	(1) 新型コロナを受けた各企業の対応	2
	(2) オンライン面接の導入状況	5
	【コラム①】「通年採用」について	7
2	2022年卒の新卒者向けインターンシップについて	9
	(1) これまでのインターンシップの状況	9
	(2) 新型コロナを受けた各企業の対応	10
	(3) 各大学の状況	11
	【コラム②】「新入社員の転職意向」について	12
3	おわりに	14

# 1 2021年卒の新卒者を対象とする採用選考について

## (1) 新型コロナを受けた各企業の対応

### <ポイント>

- ・人事担当者を対象とした調査によると、3月下旬での採用選考の終了時期等の見直しに関する各企業の動きには、バラつきがある。ただ、新型コロナを背景に新卒採用を減らす企業は着実に増加している。
- ・一方、就職情報会社は、学生の不安を和らげるため、新型コロナの拡大を受けた企業の対応を積極的に発信している。

3月下旬で、約90%の企業が、採用選考に「新型コロナの影響がある」「今後は影響がありそう」と回答する。なお、採用プロセスの見直しに関する各企業の対応には、企業間でバラつきが生じている【図1】。

### 【図1】各企業の採用プロセスの見直しの現状

出所：(株)リクルートキャリア・就職みらい研究所 「【緊急調査 第2回】2021年卒採用活動プロセスの見直しの現状」-3月27~29日時点人事担当者対象調査

#### ■新型コロナウイルスによる2021年卒採用への影響（2021年卒採用実施との回答者/単一回答）

##### □第1回 3月6~8日時点調査

	影響がある	現時点ではないが、今後は影響がありそう	現時点ではなく、今後も影響なさそう	影響はない	わからない
n=778	58.4	29.7	6.0	3.3	2.6

##### □第2回 3月27~29日時点調査

	影響がある	現時点ではないが、今後は影響がありそう	現時点ではなく、今後も影響なさそう	影響はない	わからない
n=906	58.5	32.0	4.2	4.1	1.2

#### ■採用活動プロセスの変更予定\_終了時期

(新型コロナウイルスによる影響がある、または今後影響がありそうとの回答者/単一回答)

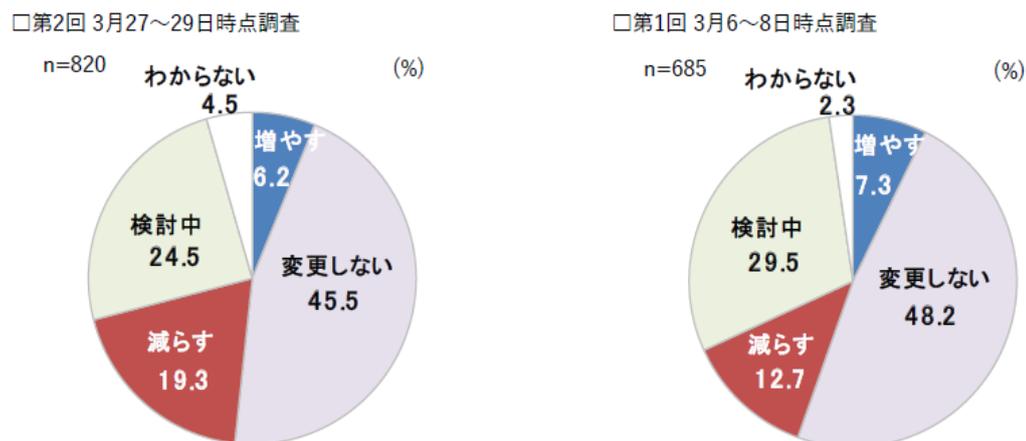
		変更した・する	変更しない	検討中 (わからない)
●凡例				
書類選考(エントリーシート、履歴書等)	n=420	34.8	27.6	37.6
自社説明会・セミナー(対面)	n=693	40.0	21.5	38.5
自社説明会・セミナー(Web上)	n=391	33.2	30.7	36.1
面接(学生1人)	n=587	31.3	26.4	42.2
面接(グループ面接)	n=545	37.6	21.3	41.1
内々定・内定出し	n=528	28.2	26.9	44.9

また、採用選考に「新型コロナの影響がある」「今後影響がありそう」と回答した企業の内、「2021年卒の新卒者の採用数を当初計画から減らす」と回答する企業は、3月下旬で19.3%となり、3月上旬に比べ6.6P増加している【図2】。

【図2】各企業の採用計画の見直しの現状

出所：(株)リクルートキャリア・就職みらい研究所 「【緊急調査 第2回】2021年卒採用活動プロセスの見直しの現状」-3月27~29日時点人事担当者対象調査

■参考：2021年卒採用予定数の当初計画からの変更状況  
(新型コロナウイルスによる影響がある、または今後影響がありそうとの回答者/単一回答)

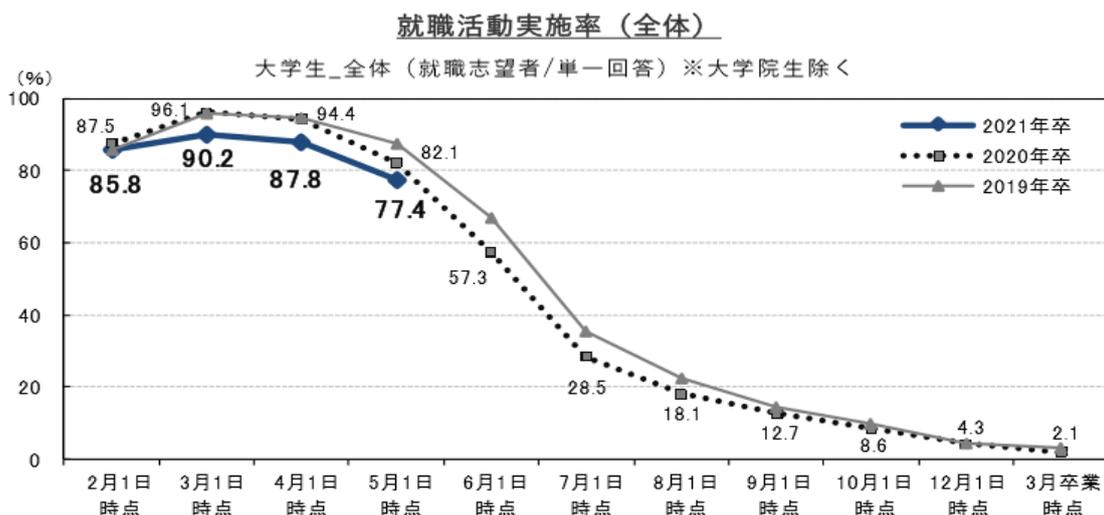


なお、学生の就職活動は、3月以降、活動量が低下し、緊急事態宣言が出された4月以降は、より活動量が低下していることがうかがえる【図3】。

「多くの業界や企業を見て、色々な方の話を聞いて、自分が納得した就職先を見つきたい」と考えていた学生の不安や焦りは、日々大きくなっていると想像される。

【図3】就職活動の実施状況

出所：(株)リクルートキャリア・就職みらい研究所 「就職プロセス調査(2021年卒)」



こうした状況のなか、公益社団法人全国求人情報協会では、新型コロナ拡大を受け  
た各企業の対応を一覧化する(株)ディスコ、(株)マイナビ、(株)リクルートキャリア等の取  
組を紹介している【図4】。学生だけでなく、各企業の採用担当の方にも、是非参考  
にしていきたい。

【図4】公益社団法人全国求人情報協会のHP（抜粋）

社名	株式会社ディスコ
対象の求職者	新卒2021年卒者向け
取組についての概略	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、会社説明会、選考方法など今後の採用活動における対応について情報を掲載している企業をまとめています。 (新卒2021年卒者向け、期間未定)
リリース	<a href="https://job.career-tasu.jp/2021/camp/corona/">https://job.career-tasu.jp/2021/camp/corona/</a>
お問い合わせ窓口	株式会社ディスコ キャリタス就活 カスタマーサポート
メディア名	<b>キャリタス就活2021</b> [career+]

社名	株式会社マイナビ
対象の求職者	就職活動を行う2021年卒業予定の大学・大学院・短大・高専・専門学校・各種学校等の学生
取組についての概略	会社説明会の延期や中止、Web説明会を実施している企業の情報やWeb面接を受ける際の注意点など新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて就職活動を行う際の情報を集約した特設ページを設置
リリース	<a href="https://job.mynavi.jp/conts/2021/measures/?func=PCtop">https://job.mynavi.jp/conts/2021/measures/?func=PCtop</a>
お問い合わせ窓口	E-mail : <a href="mailto:job-s21@mynavi.jp">job-s21@mynavi.jp</a> 電話番号 : 0120-015-381 (フリーダイヤル) 受付時間 : 平日 10:00~19:00 (土・日・祝日および年末年始は休業) ・企業お問い合わせフォーム <a href="https://survey.mynavi.jp/cre/?enq=wq3njU0uO9E%3d">https://survey.mynavi.jp/cre/?enq=wq3njU0uO9E%3d</a>

社名	株式会社リクルートキャリア
対象の求職者	新卒 (2021年卒の学生)
取組についての概略	新型コロナウイルス感染症の影響により、選考活動で対策をとる企業を一覧化 『リクナビ2021』では、学生の皆さんが企業の採用スケジュールなどの変更情報をすぐに取得できるよう、特設ページを設けています。
リリース	<a href="https://job.rikunabi.com/2021/mail/?u=C00324001">https://job.rikunabi.com/2021/mail/?u=C00324001</a>
お問合せ窓口	03-3211-7117 (リクルートキャリア社外広報・代表)

### (3) オンライン面接の導入状況

#### <ポイント>

- ・3月末時点で、約30%の企業が、オンライン面接を「すでに導入済」「すでに導入を決め、これから導入する」と回答している。
- ・一方、オンライン面接に対する学生の不安の声も高まっている。

(株)リクルートキャリアが実施したアンケート調査では、3月末時点で、約30%の企業が、オンライン面接を「すでに導入済」「導入を決め、これから導入する」と回答している【図5】。

一方、45%強の企業が「導入は検討していない」「わからない」と回答している。

【図5】オンライン面接の導入状況等

出所：(株)リクルートキャリア（3月末時点での）採用担当者に聞いたオンライン面接導入の現状

#### オンライン面接の導入状況

※採用担当者の回答データ分析  
※単一回答 n=1,030



また、(株)リクルートキャリアが発刊する「リクれば Vol.3」（2020年3月発行）では、学生の「オンラインでの説明会・面接に対する不安の声」を紹介している。

各企業や大学は、感染防止対策に加え、こうした学生の声に耳を傾け、オンラインでの説明会・面接のやり方や、学生支援のあり方を柔軟に見直し、継続的に改善していくことが求められる。

- オンラインの場合、説明会で質問ができず個人的に知りたい情報を得られない、プレゼンで資料投影中に面接官を見られないなど弊害を感じた。
- 大規模なイベントを実施できないのは仕方がなく理解できるし、選択肢としてオンラインがあるのは情報を得やすく便利だが、それでも対面の機会があることは重要だと思う。
- コロナウイルスの影響で合説や説明会が中止、延期になっていることからきちんと企業を自分の目で確かめることができず、就職先を選択する上でとても不安に思う。

- 面接で面接官と直に接することができないため、企業の雰囲気や人柄がつかみづらい。
- 今までイベントで声をかけてくれた企業の話聞いて、その後の流れを知って動いていたのに、イベントがなくなって今後何をしたらいいかの情報はどこで得られるのか？
- （オンラインでのコミュニケーションは）あくまで一方的な情報提供の場と認識している。選考の前に社員の方に直接会って、コミュニケーションを取る機会を主体的に作っていかねばならないが、具体的にどのような行動をとればいいのか？
- 合同説明会で知らない企業との出会いもあると期待していたので、焦っている。
- 地方だと、オンラインでの選考に対応している社数が限られているし、流し見になって理解が進まない。とにかくリアルでの接点に飢えている。
- WEB説明会の場合もスーツ着用か？何か特別な対策や、映像の見せ方に工夫が必要か？

## 【コラム①】 「通年採用」について

学生の不安を和らげるためには、多くの企業が、「平時と違うので、今年は、選考や採用の時期を通年化する」等のメッセージを早めに出すことが望ましい。

また、大学のカリキュラムの遅れなどに配慮し、例えば、日立製作所の「通年入社（365日入社）制度」などを参考にした仕組みを導入し、早めに学生に伝えることも、各企業に今できる取組の一つと思われる。

＜株式会社日立製作所の「通年入社（365日入社）制度」の概要 ※同社HPより抜粋＞

新卒採用において、原則、卒業後1年以内の自由な時期に入社することを可能とします。

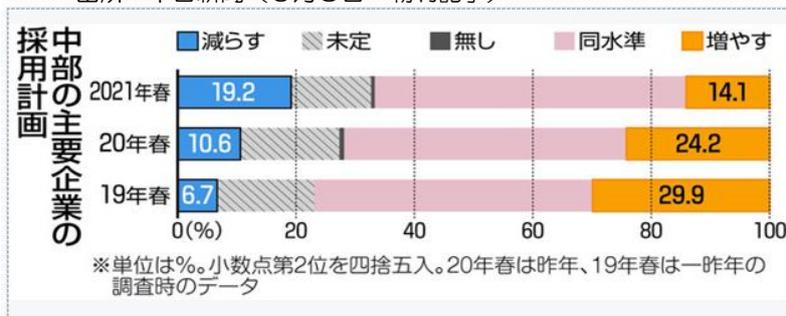
大学卒業後、海外留学や長期ボランティア、自己啓発など各自が自己成長のために使う時間を認めます。

ただ、こうした通年採用の取組・議論は、春先に内定者が確定することの多い大企業の採用選考期間の延長を念頭に置くもの。「通常なら、大企業やそれに次ぐ大手企業に入れるはずの学生が、新型コロナ禍でも希望する企業に確実に就職できるようにするため」の対策であり、大手企業に入社できる学生を増やすための取組ではない。

逆に、グローバルな競争に臨む大手企業ほど、新卒採用を抑制し、中途採用の割合を高める動きを強めている。例えば、前述の日立製作所は、2021年卒の採用人員について、新卒採用を100人減らし（600名→500名）、経験者採用を100人増やす（300名→400名）計画を公表している。トヨタ自動車も、2019年度の採用における中途採用の割合を18年度の1割から3割に引き上げ、中長期的には5割とする方針を打ち出している。また、新型コロナを背景に、新卒採用を減らす動きが、中部圏の企業でも広がっている【図6】。

【図6】 中部主要企業の採用計画

出所：中日新聞（5月8日 朝刊記事）



※「この記事は、中日新聞社の許諾を得て転載しています」

最終面接等企業の内定出し時期の遅れや、公務員試験の日程延期【図7】が相次ぐ中、学生が、「大手企業に入れるかもしれない」「公務員試験に合格するかもしれない」との期待感から、もし、中小企業や地方の企業を含む様々な企業、業種・業界の話を書く貴重な機会・時間を大切にしなければ、あるいは、もし、慣れない環境での学修と長期にわたる就職活動の両立が難しければ、多くの学生が、正社員としての内定を得られないまま就職活動を終えることとなり、新たな氷河期世代を生み出す怖れがある。

【図7】2020年度公務員の試験実施時期変更事例（5月末まで）

出所：公務員試験総合ガイド URL：<https://90r.jp/nittei.htm>（5月12日時点）

当初試験予定日	公務員の試験実施時期変更事例
4月上旬	★福岡市「上級行政（特別枠）」（4/1～4/16）＊方針変更 ★愛媛県「上級（行政事務B）」（4/2～4/12）＊延期（日程未定）
4/12(日)	★長野県（行政B【SPI方式】）＊延期（日程未定）＊秋季もあり ★長野県（社会人経験者）〔第1回〕＊延期（日程未定） ★警視庁警察官I類（第1回）＊延期（→5/17） ★佐賀県（特別枠（大卒程度））＊延期（日程未定） ★栃木県（大学卒業程度（行政）特別枠）＊延期（→6/21）
4/18(土)	☆衆議院法制局職員（総合職）＊延期（日程未定） ★京都市（上級I一般事務職（行政））＜就職氷河期世代の方を対象とした採用試験＞＊延期（→9月頃）
4/19(日)	★京都市（上級I一般技術職（主木））「先行実施枠」＊延期（→5/24） ★大分県「上級行政（特別枠）」＊延期（→5/17） ★横浜市（技術先行実施枠）＊延期（日程未定） ★島根県（大卒行政B（自己アピール型））＊延期（日程未定） ★岡山県（職員Aアピール型）＊中止（方針変更） ★岡山市（就職氷河期世代対象）＊延期（日程未定） ★神戸市（就職氷河期世代対象）＊延期（日程未定） ★神戸市（大学卒特別枠）＊延期（日程未定） ★和歌山県（職務経験者対象UIターン型）＊延期（日程未定） ★和歌山県（就職氷河期世代対象）＊延期（日程未定） ★宮崎県（大卒程度一般行政特別枠）＊延期（日程未定） ★宮崎県（大卒程度一般行政（社会人））＊延期（日程未定） ★鹿児島県（大学卒業程度）行政「特別枠」＊延期（日程未定） ★岐阜県（行政II）＊延期（日程未定） ☆参議院法制局職員（総合職）＊延期（日程未定）
4/26(日)	☆国家公務員総合職（院卒者→大卒程度）＊延期（→5/24） ★東京消防庁消防官（専門系）＊延期（日程未定） ★北九州市（上級：（特別枠））＊延期（日程未定） ★山口県（チャレンジ型）＊延期（日程未定）
5/2(土)	☆参議院事務局（総合職→大卒程度）＊延期（日程未定）
5/3(日)	★特別区I類（一般方式→新方式）＊延期（日程未定） ★東京都I類B（一般方式→新方式）＊延期（日程未定） ★警視庁警察行政職員I類＊延期（日程未定） ★警視庁警察官再採用選考＊延期（日程未定） ★東京消防庁I類事務＊延期（日程未定）
5/5(火)	☆衆議院事務局（総合職→大卒程度）＊延期（日程未定）
5/7(木)	★京都市（上級I＜京都方式＞）一般事務職（行政）～5/13＊延期（日程未定）
5/9(土)	☆裁判所職員（裁判所事務官）＊延期（日程未定） ☆裁判所職員（家庭裁判所調査官補）＊延期（日程未定）
5/10(日)	★神奈川県（就職氷河期世代対象採用選考）＊延期（日程未定） ★道府県警察官（大卒）＊延期多数 ★道府県警察官（高卒）＊延期多数 ★東京都I類A（一般方式→新方式）＊延期（日程未定） ☆海上保安学校学生（特別）＊延期（日程未定） ★東京消防庁消防官I類＊延期（日程未定） ★鳥取県（大卒事務：キャリア総合コース）＊延期（日程未定） ★鳥取県（氷河期世代チャレンジ枠）＊延期（日程未定） ☆衆議院事務局（一般職→大卒程度）＊延期（日程未定） ★京都府（氷河期世代対象）＊延期（日程未定）
5/16(土)	☆国立国会図書館（総合職→一般職）＊延期（日程未定） ☆国立国会図書館（資料保存専門職員）＊延期（日程未定）
5/17(日)	★大分県「上級（総合主木）」＊延期（日程未定） ★大分県「上級行政（特別枠）」＊4/19から変更→再延期 ★北海道（A区分）〔第1回〕＊延期（→6/28） ★北海道（C区分）＊経験不問枠＊延期（→6/28） ★大阪府（事務行政22-25、大卒技術）＊延期（→6/28） ★大阪府（事務行政22-25、技術福祉）＊延期（→6/28） ★堺市（事務【プレゼン型】、技術、社会福祉）＊延期（→6/28,7/26） ★警視庁警察官I類（第1回）＊4/12から変更→中止
5/24(日)	★高知県（就職氷河期世代）＊延期（→6/21） ☆国家公務員総合職（院卒者→大卒程度）＊4/26から変更→再延期 ★京都市（上級I一般技術職（主木））「先行実施枠」＊4/19から変更→再延期

## 2 2022年卒の新卒者向けインターンシップについて

### (1) これまでのインターンシップの状況

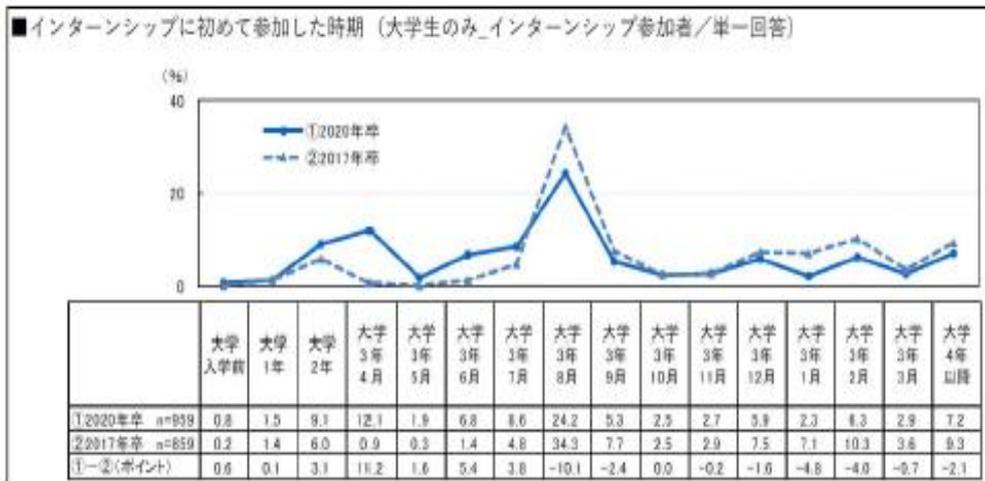
<ポイント>

- 学生がインターンシップに初めて参加する時期は、「大学3年生の8月」が最多。
- 一方、全国求人情報協会及び大学・短期大学・高等専門学校が加盟する各団体は、「学事日程に影響を与えないインターンシップ」を強く求めている。

**2020年卒の学生が、インターンシップに初めて参加した時期は、「大学3年生の8月」が最多【図8】。また、2017年卒の学生に比べ、早期化の傾向が見られる。**

【図8】 インターンシップに初めて参加した時期

出所：(株)リクルートキャリア・就職みらい研究所 就職白書2020—就職活動・採用活動の振り返り編—



こうした中、**全国求人情報協会及び大学・短期大学・高等専門学校が加盟する各団体**（日本私立大学団体連合会、国立大学協会、公立大学協会、日本私立短期大学協会、全国公立短期大学協会、日本私立高等専門学校協会、全国公立高等専門学校協会）は、2020年3月、「**学事日程に影響する平日開催のインターンシップや、十分な就業体験が確保されない『ワンデーインターンシップ』の存在は、学生が学業・課外活動等に集中しがたい状況を生み出す要因**となっており、**看過することはできない**」との認識を示し、**次の共同宣言を表明**している。

**1. 学生の学修経験時間を担保するため、インターンシップは学事日程に影響を与えないよう原則、「長期休暇」「土日祝」を中心に開催することを推進する。 ※2**

**2. 単なる企業説明会や会社見学会が大半を占めると指摘される「ワンデーインターンシップ」という表記を使用しない。**

※1 「学修経験時間」とは、授業等の学修時間をはじめ留学や課外活動など、学生が多様な経験を積む時間

※2 ただし、正課の教育活動として実施しているインターンシップは除く

## (2) 新型コロナを受けた各企業の対応

<ポイント>

- ・人事担当者を対象とした調査によると、2020年度のインターンシップ（2022年卒新卒者向けインターンシップ）の実施について、3月下旬で、約14%の企業が「新型コロナの影響を受け実施しない」、約30%の企業が「新型コロナの影響を受け実施有無を検討中」と回答している【図9】。

【図9】2020年度のインターンシップの実施状況

出所：（株）リクルートキャリア・就職みらい研究所 「【緊急調査 第2回】2020年度インターンシップの見通し」-3月27~29日時点人事担当者対象調査

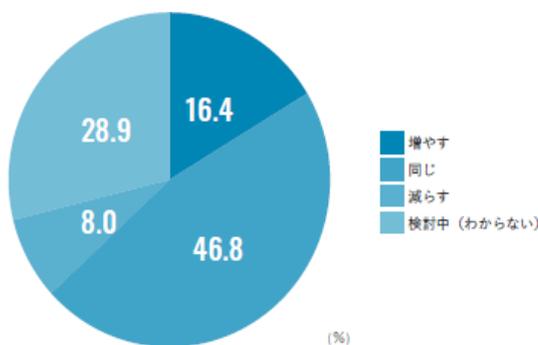
### 2020年度インターンシップ実施状況

緊急調査第1回	n=930	緊急調査第2回	n=1,199
実施する	35.7%	実施する	16.8%
実施しない	22.9%	実施しない	13.6% 新型コロナウィルスの影響を受けて 16.3% 新型コロナウィルスの影響に関係なく
検討中	33.9%	検討中	30.1% 新型コロナウィルスの影響を受けて 7.4% 新型コロナウィルスの影響に関係なく
わからない	7.5%	わからない	15.8%

※「緊急調査第1回」より集計 ※「緊急調査第2回」より集計

### 2020年度インターンシップ実施回数への影響

※「緊急調査第2回」より集計  
※単一回答 n=201



### 2020年度インターンシップ募集開始時期・実施時期への影響

※「緊急調査第2回」より集計  
※単一回答 n=201

凡例	前倒す	同じ	後ろ倒す	検討中 (わからない)
募集開始時期	10.4	45.8	17.9	25.9
実施時期	9.0	41.3	20.4	29.4

(%)

### (3) 各大学の状況

#### <ポイント>

- 2020年度は、新型コロナ禍で大学の授業開始時期が遅れ、通常の授業開始時期や前期授業の終了時期の見通しを公表出来ない大学も多い【図10】。
- 各企業には、新型コロナ対策に加え、「インターンシップは、実質的な採用選考のプロセス」と学生が受け止めることを意識し、例年以上に、学生の学修時間の確保への配慮ときめ細かい情報提供が求められる。

【図10】本会会員大学さまにおける新型コロナ対応の状況

出所：各大学のHPを基に、中経連で調査（5月17日時点）

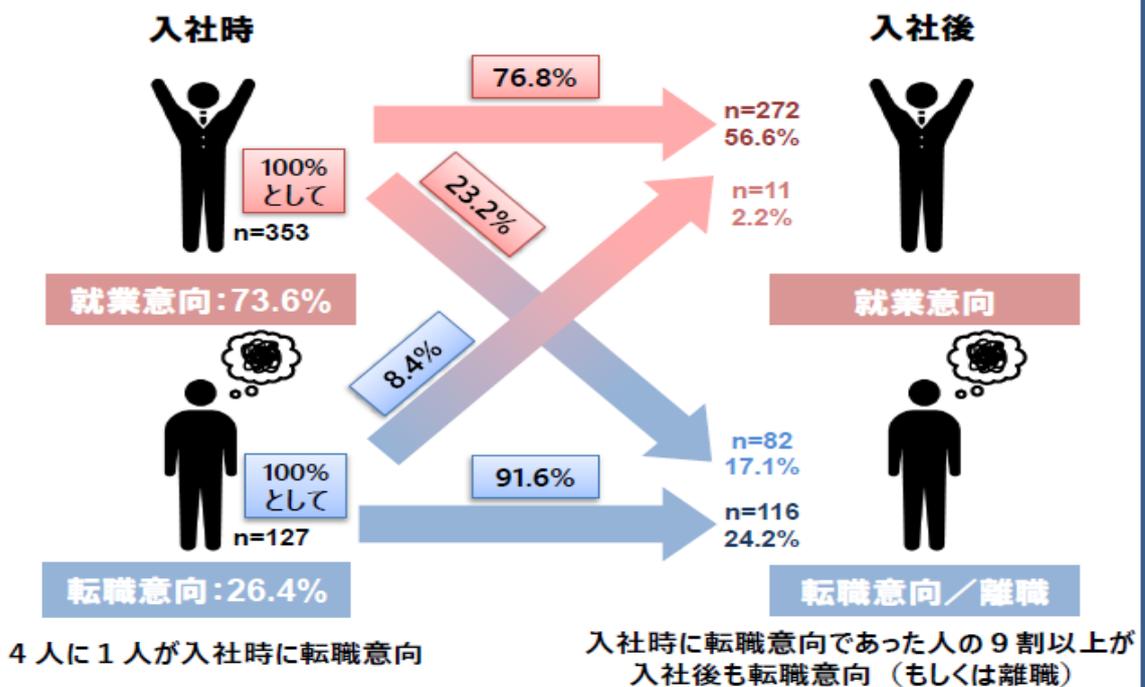
大学名	対応状況
愛知教育大学	5/7～（前期授業（9/30）まで遠隔授業）
愛知県立芸術大学	5/11～（5/29まで遠隔授業）
愛知県立大学	5/7～（当面遠隔授業）
愛知工業大学	5/4～（5/29遠隔授業、6/1～対面授業予定）
愛知淑徳大学	5/11～（当面遠隔授業）
愛知大学	5/11～（遠隔授業）
愛知東邦大学	5/11～（前期（8/7まで）は、遠隔授業）
岐阜大学	5/7～（6/3まで遠隔授業、6/4～は状況による）
岐阜薬科大学	5/7～（遠隔授業）
金城学院大学	5/11～（5/29まで遠隔授業、6/1～8/6：対面授業予定）
公立諏訪東京理科大学	5/11～（5/22まで遠隔授業、5/25～対面授業予定）
静岡大学	4/30～（5/29まで遠隔授業、6/1～対面授業予定）
信州大学	5/11～（前期授業はすべて遠隔授業）
大同大学	5/20～（前期授業はすべて遠隔授業）
中京大学	5/7～（春学期授業期間は、原則、遠隔授業）
中部大学	5/7～（遠隔授業）
東海学園大学	5/11～（5/31まで遠隔授業、6/1～対面授業予定）
豊田工業大学	5/11～（前期授業はすべて遠隔授業）
豊橋技術科学大学	5/11～（5/29まで遠隔授業、6/1～遠隔授業、対面授業予定）
名古屋大学	4/17～（春学期授業期間は、原則、遠隔授業）
名古屋学院大学	5/11～（6/12まで遠隔授業、6/15～対面授業予定）
名古屋経済大学	5/11～（6/12まで遠隔授業、6/15～は今後調整開始）
名古屋工業大学	5/14～（遠隔授業）
名古屋市立大学	4/22～（6/2まで遠隔授業、課題研究による授業、6/3～未定）
南山大学	4/24～（遠隔授業）
三重大学	4/17～（遠隔授業）
名城大学	4/20～（6/2まで遠隔授業）

## 【コラム②】「新入社員の転職意向」について

全国求人情報協会の新卒等若年雇用部会は、2019年卒新卒者を対象とした実態調査の結果として、「およそ4人に1人が、4月入社時から転職意向を持ち、その内、約9割は、入社後約半年時点でも転職意向を持ち続けている、または、入社後約半年時点で離職済み」と報告している【図11】。

【図11】2019年卒新卒者の転職意向等

出所：公益社団法人全国求人情報協会「2019年卒新卒者の入社後追跡調査」



また、本調査では、「入社時点で転職意向のある新卒者は、①自己分析、職業研究、企業研究に注力していない、②大学のキャリア相談サービスや、企業説明会を積極的に利用していた者が少ない、③就職予定先や自分の就職活動に「納得」していた者が少ないことが確認できた」とも報告されている。

WEB説明会やオンライン面談を利用せざるを得ない新型コロナ禍での採用選考では、例年に比べ、学生が、様々な企業や先輩社員の話を直接聞く機会が限られ、この①②③に該当する学生が増えるリスクが高まる。

大学のキャリアセンター、企業の採用担当部門は、こうしたリスクを意識し、自らの選択に対する学生の納得感を高めるための取組のいっそうの強化が必要となる。

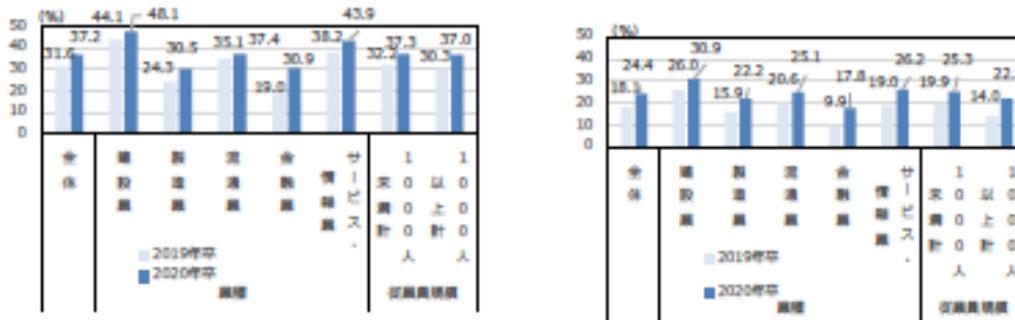
なお、リクルートワークス研究所の「第36回ワークス大卒求人倍率調査」は、2020年4月入社の新卒採用における企業の新たな取組の調査結果を報告しており、**本調査からも、業種・企業規模を問わず、各企業が様々な取組を試みている**ことがわかる【図12】。

【図 12】 各企業における新たな取組

出所：(株)リクルート・リクルートワークス研究所 「第36回ワークス大卒求人倍率調査」

<従業員からの紹介による採用>

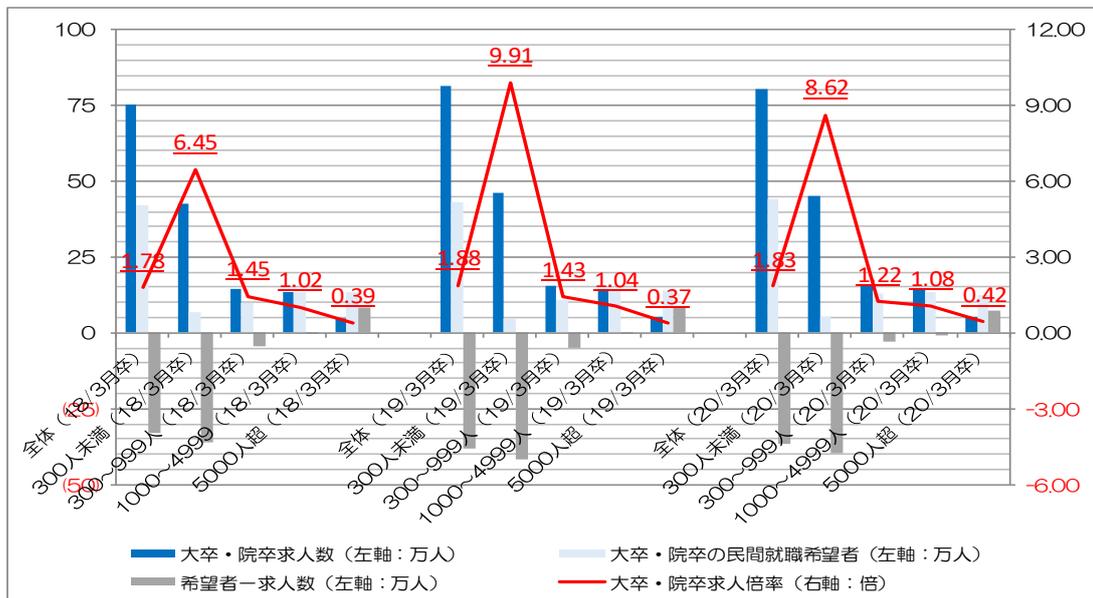
<新卒扱いの対象拡大(年齢、卒年)>



インターンシップだけでなく、**従業員からの紹介による採用、新卒扱いの対象拡大(年齢・卒年)**も、人材の獲得や学生の不安の解消、定着率向上に資する取組となる。各企業、とくに中小企業の皆さまには、**新型コロナ禍だからこそ、こうした取組の継続と拡大に取り組んでいただきたい。**

【図 13】 求人総数および民間企業就職希望者数・求人倍率の推移(ご参考)

出所：(株)リクルート・リクルートワークス研究所 「第36回ワークス大卒求人倍率調査」を基に、中経連で作成



### 3 おわりに

本レポートは、大学生の採用選考にフォーカスしたが、今後、7月に求人情報が公開され、9月から採用選考が始まる高校生の就職活動への影響も懸念される。

また、「学校の始業や入学時期の9月への移行」や、「インターンシップの柔軟化」に関する議論の行方を注視していく必要もある。

中経連では、新型コロナの影響をはじめ、日々変化する状況のモニタリングとともに、会員企業・大学の皆さまと共に、今できること、今やらなくてはならないことを考え抜き、これまで以上にスピード感を持って行動に移していきたい。

#### 【補 足】

なお、「雇い方改革・支払い方改革の必要性」や「人材育成の本質的な見直し」等につきましては、中経連が本年2月に公表した提言書『令和新時代に求められる経済政策～平成の教訓を踏まえた骨太の問題提起～』で詳述しています。

是非、本提言書をご参照ください。

以 上